

こすきた通信

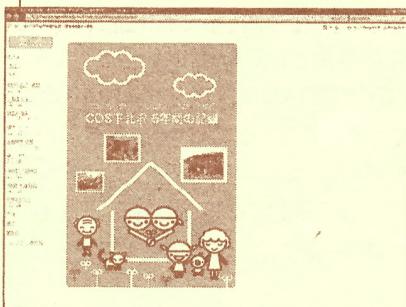
COS 下北沢通信

VOL.6
2008年11月

編集+発行=特定非営利活動法人コスファ COSFA

ファン助成事業ネット文庫

「夢を持ち寄る～夢を形にする～夢が夢を呼ぶ COS下北沢5年間の記録」完成！



ファン助成事業ネット文庫とは平成17年度から公益信託世田谷まちづくりアンドが新たに設けた部門で、過去にファンの助成をうけたグループが、自らのまちづくり活動から得られた経験、知見、スキル等をまとめ、インターネット上に電子図書の形で公開する活動に対する助成です。
(財)世田谷トラストまちづくりのホームページの「トラストまちづくり事業」からアクセスできます。

COS下北沢カフェスペース入居団体決まる！

soupcafe
SOUP&STORY

絵本の中のおいしいSOUP
召し上がり



COS下北沢開業4年目で、新たなコミュニティカフェ始動！

NPO法人ハートウォーミング・ハウスが運営するカフェ「SOUP&STORY」が7月から本格営業を開始しました

ようこそ、COS下北沢へ！

NPO法人せたがやオルタナティブハウジングサポートSAHS 井上文

COS下北沢の顔ともいえる、玄関真正面のカフェは面積は小さいものの、昼間の継続した営業が待ち望まれていました。募集する側としてのCOSFAの問題もあり、募集を開始してから約半年後にしてやっと素敵な仲間を迎えることができました。カフェの名前は『SOUP & STORY』。世田谷区内でシェアハウスを進めているNPO法人ハートウォーミング・ハウス（代表理事・園原一代さん）のカフェ部門として入居されました。シェアハウスの入居者はインターネットで募集するので、顔の見える関係づくりの具体的な場としても、COS下北沢はうつづけと多様な企画を立てられています。園原さんの元気で明るいキャラクターが加わって、また一段と地域が元気になることを楽しみにしています。

昔読んだあの絵本、これから読むこの絵本に出てくるスープはどんなお味でしょうか？是非一度、足を運んでみてくださいね。

始めまして！

～『絵本の中のおいしいスープ』

お店の名前はSOUP&STORY～



園原一代さん

NPO法人ハートウォーミング・ハウス 代表理事

絵本の中のおいしいスープを飲み・・・ものがたりのスープから話が広がり、お店の賑わいとスープを通して人から人へとつながって・・・

シェアという暮らしを提唱しているハートウォーミング・ハウスなんだ～！とわかればいいなというのが目的です。

シェアといったことは何も暮らすといった事柄だけではなく、人と人が交流することであってもシェアであり、違いをわかり合うこと、やさしい気持ちが通い合うことこそが、私どもの活動であると考えています。



あったかいスープを頂くことで思わず「笑み」がこぼれればこれが食を通してのシェアではないかと思えます。そうした思いを込めて、この「スープカフェ」を開きます。



新規ホール利用者の声

「温かいな」これは、私がコスファさんのHPを拝見した際に思った一言です。

インターネット上のサイトは、“どこかの誰か”が作っているとはいえない人が手作業で作っているものなので、その人の人柄や企業、団体などの雰囲気がとてもよく伝わってくるものだと思います。

取材にお伺いし、コスファさんの取り組みをさらに一步知ることで「温かい」そのワケがより一層理解できました。これからも更なる活躍を心よりお祈りしています。

お忙しい中にも関わらず、快く取材をお引き受けいただきありがとうございました。【フリーライター 渡邊宏美】

アートセラピーの会を開いていますa.streamです。

雑誌を切貼りして自分の内面性を表現するコラージュもお蔭様で好評です。作品制作後、その場でお茶を飲みながらの仲間との語らいは安らぎを与えてくれる大切なひと時。COSの明るく開放的ながら静寂な空間が自然なコミュニケーションを生みだしてくれています。

※どなたでもご参加いただけますのでご興味のある方はご連絡ください。



何をする場？ピーンときました方、過去・現在・未来に遊び心を持った、持っている、持ちたい方、お気軽にどうぞお越し下さい。現在は不定期ですが、月に2回10時30分から4時までワンコイン（500円）で、マージャンを楽しんでいます。入り自由、「来る人」拒まず、「去る人」追わず、「老若男女、年齢不問」。自然体でぶらりと立ち寄るには最適のスペースです。「隠里」…ちょっとわかりにくいところが「難」ですが、明るく伸びやかなホールで、実年齢は…聞いてびっくりの素敵なお嬢様、おばさまが健康と脳の活性化、認知症予防に最適のマージャンをとにかく、楽しんでいます。【「雀のお宿」主宰 稲川寿子】



COS下北沢 地域拠点へ

まちづくり広場ザワーズ NPO団体との連携にトライ！！

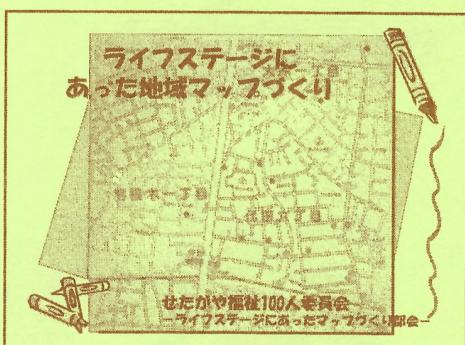
COS下北沢も開業して4年目。窓口を預かるまちづくり広場ザワーズも近隣のみなさんとすいぶん顔見知りとなりました。バザーを開催すると言えば、気軽に提供品の持ち込みがあったり、町会でも今年は班長として、近隣20軒余に回覧板を回したり赤十字募金を集めたりしています。しかし、もう一步、地域にとって本当に「あったらいいな」と思える機能を果たしていくには…そんなことを考え始めていた昨年、NPO法人リンクから社会福祉協議会支えあい活動助成事業「地域福祉マップ作成による地域ネットワークの構築と地域拠点作り事業」の共同事務所のお話をありました。

地域の支えあい事業って何？

助成申請内容は、COS下北沢が果たしたいと思う役割と状況がぴったり。3年間の継続助成で、何がしか、事務局経費計上できる画期的な助成事業とのことで、頑張ってお引き受けすることにしました。

初年度の4回のうち3回の学習会は、COS下北沢ホールで開催し、事務局といいつつ、さまざまな情報やノウハウを取得できました。

2年目の今年は、NPO法人リンクのコーディネートで、区長の諮問機関100人委員会「ライフステージにあった地域マップづくりグループ」と連携。グループの8月6日提言発表に向けた真剣な議論に参加させていただき、COS下北沢の理念や、具体的な地域情報を提供しながら、「あったらいいな」と思える拠点のイメージ・機能をともに描くことができました。



「ライフステージにあったマップづくりグループ」から
いきいきコンシェルジュ経営オフィス 味田村 正行

福祉100人委員会は昨年秋、区の呼びかけの下、区民、事業者及び行政が作った全く新しい形のコミュニティ組織です。区民の視点で地域福祉課題と解決策を提言し、自らその実践の担い手になり、「区民にとって安心出来る福祉の街づくり」を目指しています。委員会には5つのグループがあり、私どものグループは地域福祉情報の共有化の観点から、「地域マップづくり」に取り組みました。実作業段階で同じビジョンを持つCOS下北沢と巡り合い、共同作業を経て区への提言を纏めました。COS下北沢のご支援に深く感謝致します。今後も地域マップ作り及び課題への取組に向けて、両者の連携を一層強化して行きたいと思いまので、引き続きよろしくお願い致します。

平成19年度 社会福祉協議会地域の支えあい活動助成事業とは？

地域の中にはさまざまな社会資源（町会、自治会、民生委員、商店街、PTA、NPO、事業者など）があります。しかし、なかなかこれらの団体、個人が連携できないのが現状です。3年間、提言、試行、検証、提言を繰り返し、できるだけ小さな地域で、具体的な作業を一緒にしてゆく中でこそ、地域ネットワークが構築されるとの仮説を立てました。この度の助成で、高齢者・障害者・子育て中の母親たちにとって必要な情報を集め、マップにしてゆく作業を、地域のさまざまな立場の人たちが一緒に取り組み、それぞれの団体同士の連携する中で、地域ネットワークが構築され、地域拠点作り（バーチャルな場も含め）への取り組みを始めます。

【NPO法人リンク 申請書より抜粋】

●第一回学習会

日程 11月26日（月）1時30分～4時

講師 世田谷社会福祉協議会 伊藤美知子部長

内容 世田谷区の社会資源について

●第二回学習会

日程 12月19日（水）10時～12時30分

講師 NPO法人えがお世田谷事務局長 山崎富一氏

内容 情報伝達について

●第三回学習会

日程 1月21日（月）10時～12時30分

講師 NPO法人世田谷子育てネット代表 松田妙子さん

内容 「マップ」について

●第四回学習会 「必要な地域情報について」

日程 2月18日（月）1時～3時30分

講師 住民流福祉総合研究所所長 木原孝久氏

内容 地域福祉マップによる、地域ネットワークの構築と
地域拠点づくり

COS 下北沢 入居団体のご紹介

「桃栗3年 柿8年」さしづめ COS 下北沢の3年目の果実は「ネット文庫」？

「石の上にも3年」ともいわれますが、草創期をクリアして各団体もそれぞれの成果を上げています。そして、新しいメンバーを迎えた今年から、またじっくり8年目のおいしい柿をめざして、邁進していきたいと思います。

一時保育&子育て支援

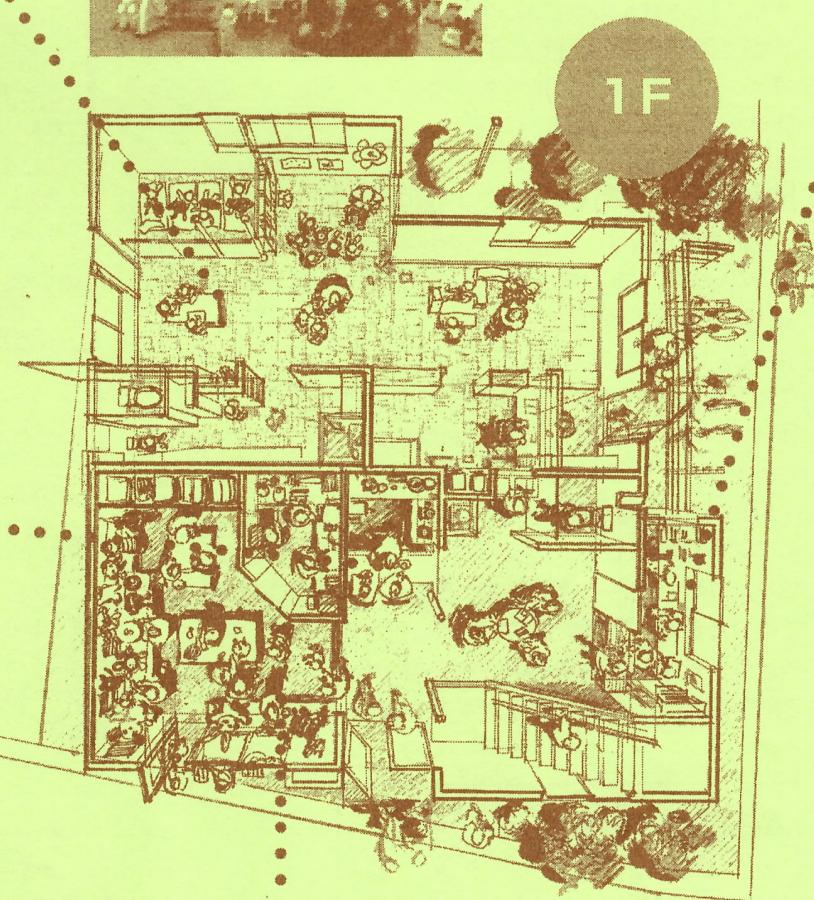
キッズルーム ていんかあべる 下北

■ TEL. 03-5452-3433 FAX. 03-5452-3434

ていんかあべるのこの一年

COSと共に4年目を迎え、ていんかあべるの存在も少しずつ地域の方々に知っていただきつつあります。また、開室当初にご利用の、第一期生ともいうべき子ども達の弟妹さんに再びご利用いただき、送迎時には、成長したお兄さんお姉さんに会うことができ、嬉しい限りです。今後もこれまで通りのゆとりある保育をしていきたいと思います。

ハード面では、大地震に備え、「緊急地震速報装置」を設置しました。



絵本の中のおいしいスープ

SOUP & STORY

■ TEL. 03-6805-5775

本格的に6月25日からスタートして早いもので2ヶ月が経ちました。お試し期間を入れると4ヶ月!スタート時は8種類のスープをぐるぐると日替わりでやっていましたが、ひとつづつ増え「白雪姫と七人の小人」のクルトン入りとうもろこしのスープや「赤毛のアン」のたまねぎスープ、ポテトスープ、野菜スープが最近増えました。13種類に増えた絵本の中のスープ、絵本のお話といっしょに召し上がってください。心より、お待ちしています。



ギャラリースペース スペース スプラウト

■ TEL. 03-3468-2146
<http://spacesprout.com/>

ギャラリーは認知度も上がっており、リピーターさんの利用も増えた事もあって営業をしなくても予約が入ってくるようになりました。協会事業としてはネットショップの売上も伸びてきている事とあみぐるみデザインの仕事が企業から来るようになり、ギャラリー運営、イベント企画に次ぐ大きな事業主体となってきました。

ネットカフェも開催4年目に入り、あちこちのメディアに取り上げられる事も頻繁です。そんなこんなで道具や在庫も増え、設立当初は十分だと思った事務所もなにかと手狭を感じるようになってきています。

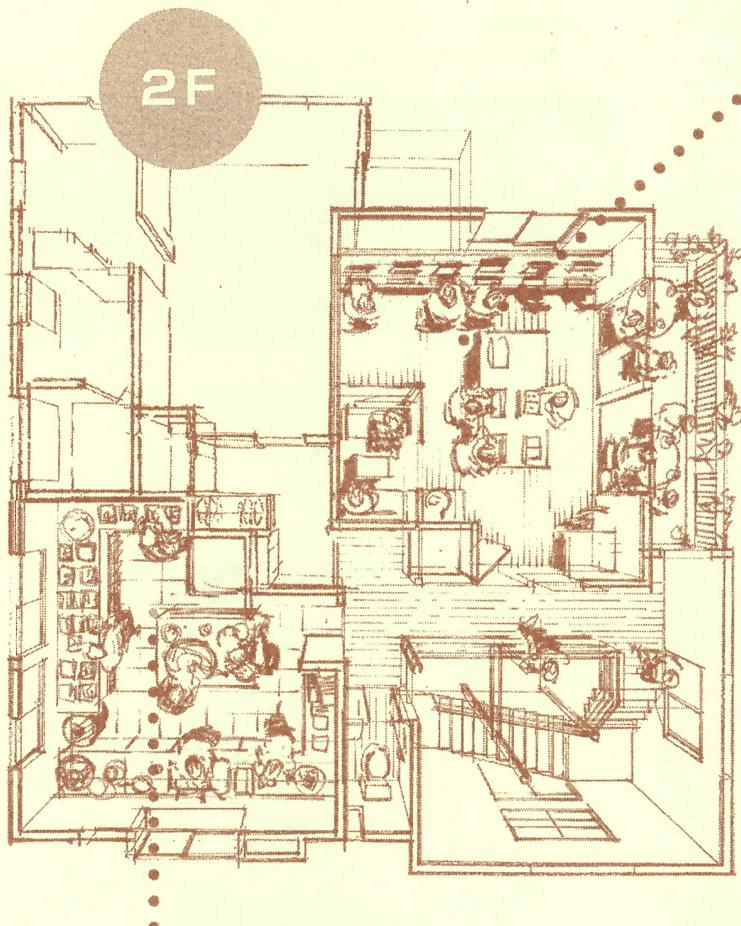


地域で暮らしたい・学びたい気持ちにこたえる相談ルーム まちづくり広場 ザワーズ

■TEL,FAX. 03-5452-3412



これまでの3年間、さまざまな COS 下北沢の管理運営、公益信託世田谷まちづくりファンド助成事業のコーディネートなど、COS 下北沢と一緒に活動が続いたザワーズですが、昨年からドコモ・シニアケアタイ塾や NPO 法人リンクと共同事務局で社会福祉協議会の助成事業に携わるなど、少しづつ目を外部に向けています。もう一步 COS 下北沢が商店街や町会など「ご近所つきあい」の枠組みを広げ、「ちいきの『元気』を育てる発信基地」にならいいなと思っています。また、カフェスペースに参入された「SOUP & STORY」との窓口業務やお掃除の分担も始まり、COS 下北沢6団体の強みを活かした運営を行う第一歩と嬉しく思っています。



夕食のお惣菜をお届けする グループ菜

■TEL,FAX. 03-3468-0408 (火・木曜 10:00~16:00)

COS下北沢に来て4年、「菜」は下北沢という地の利を生かして形態が広がりました。これまで夕食だけのお届けでしたが下北沢のショップで働く若い方々や近隣の方々にも出来立て、熱々のランチをお届けするようになりました。また1階、ギャラリーで開かれるクラフトバーに夜のパーティー料理を作るようになりました。普段の料理と違ってパーティー料理を考えるのはアイデアが広がり楽しみもあります。召し上がる方たちの声を聞けることは励みになりますし、参考になります。とてもありがたいと思います。「菜」はお母さんの集団です。家族に「おいしいお料理を食べさせたい」という気持ちと同じ想いでお客様にお届けしています。この20年間この想いだけは変わりませんでした。そしてこれからも…

一級建築士事務所

U設計室

■TEL.03-3467-6213 FAX.03-3467-6214
<http://www5c.biglobe.ne.jp/~u-och/>

入居以来、早や2年と4ヶ月が経ちました。私たちは主に住宅の設計監理をしているのですが、打ち合わせに来られる方々



はこの建物を見て一様に「面白い建物ですね」「落合さんの設計ですか?」とおっしゃいます。(違うんですけど……)

この1年を振り返ってみると、本業の住宅設計の他に、新宿「ozone」で建築家5人による「お父さんは建築家」という展覧会とトークセミナーを行い、COS下北沢の事も少し紹介させていただきました。そして「間取りプランのつくり方」という本の執筆にも携わりました。

その中でも一番のトピックは、COS下北沢に入居した事が縁になり、町に開いた活動をするグループの建物を増改築する設計のお手伝いをすることが出来たことです。「ちいきが元気になる」活動に参加できとても楽しい仕事でした。これからもこういった活動のお手伝いが出来たらいいなと思っています。



コスファのこの一年 (2007年9月~2008年8月)

●2007.10.15 Monday

参加団体の強みを発揮して、まずは住宅相談を開始しました。今後、福祉関連の相談事業も予定しています。



●2007.11.14 Wednesday

ていんかあべるのブログは思わず微笑みたくなりますね!



●2007.11.15 Thursday

青いレモンの香りフェア終了

2年目の青いレモンの香りフェア好評!



●2007.11.27 Tuesday

11月22日のメニュー

グループ菜のメニューが度々、ブログに登場!



●2007.12.09 Sunday

わくわくワーク・フェスタ2007『起業ミニメッセ』に参加しました。



●2007.12.20 Thursday

あみぐるみ展示会が終了しました

恒例のあみぐるみ展示会は行列ができます。



●2008.01.01 Tuesday

あけまして おめでとうございます。



●2008.02.13

COS下北沢3周年記念シンポジウム開催

講演「新しい住まい・場づくりの意義を考える—COS下北沢の事例から」



講師:森反章夫教授(東京経済大学現代社会学部)



●2008.04.27 Sunday

COS下北沢に一ヶ月お試しスープカフェオープン!



●2008.06.25 Wednesday

NPO法人コスファの総会を開催しました。



●2008.07.26 Saturday

相変わらす見学多数

韓国女性民友会生協の皆さん。



●2008.08.02 Saturday

昨年のクラヴィコードに続いて、チェンバロサロンコンサートも素敵でした。



●2008.08.09 Saturday

COS下北沢は、情報交換の場。手が不自由でも便利なペットボトルキャップの工夫にびっくり。(じょんのび会のあつまり)



●2008.08.27 Wednesday

のざわテット-ひろば「トイレ完成お披露目会」にいってみました。



U設計室設計・監理「のざわテット-ひろば」改装。

特定非営利活動法人コスファ COSFA 会員入会・ご寄付のお願い

大勢の方々にCOS下北沢を応援していただき、「ちいきの「元気」を育てる発信基地」を一層充実させていきたと考えています。会員登録、ご寄付は常時受け付けていますので、ご協力をぜひともよろしくお願いします。

○会員(個人・団体)	年会費 10,000円
○賛助会員(個人・団体)	年会費 5,000円
○協力会員(個人・団体)	年会費 2,000円

[郵便振替口座]

00110-3-262382

名義=特定非営利活動法人コスファ COSFA

[銀行口座]

三菱東京 UFJ 銀行 成城学園前支店

普通預金 4521273

名義=特定非営利活動法人コスファ COSFA

公益信託世田谷まちづくりファンド・ネット文庫部門の助成を受け「COS下北沢5年間の記録」を制作いたしました。以下のURLで閲覧できますが冊子も併せて制作し、行間にたくさんの想いを込めました。是非ご購入をお願いいたします。1冊1200円、限定250冊です。

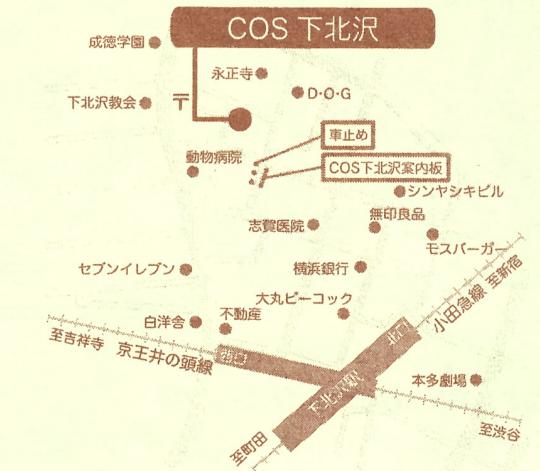
<http://www.setagayatm.or.jp/trust/center/fund/library/cos/index.html>

COS下北沢 は こち ら です !

世田谷区北沢 2-39-6

京王井の頭線「下北沢駅」西口から徒歩4分

小田急線「下北沢駅」北口から徒歩5分



発行日 = 2008年11月21日

編集+発行=特定非営利活動法人コスファ COSFA

〒155-0031 世田谷区北沢 2-39-6 COS下北沢

TEL & FAX. 03-3481-5340

E-mail. cosfa@yx.main.jp

URL. <http://cosfa.main.jp/>

編集協力=株式会社世田谷社

E-mail. info@setagaya-sya.org

URL. <http://www.setagaya-sya.org/>